

授業科目 呼吸・循環・代謝系治療学

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	理学
小 島 肇、椿 淳 裕		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：GIO】 呼吸器疾患，循環器系疾患，代謝系の疾患の生理的变化と障害による病態変化について整理し，運動療法介入の理論的背景を理解するとともに，治療方法・治療効果について学ぶ。また，各種疾患のリハビリテーションにおける理学療法の位置付けや役割を学習し，体系的な治療方法及び治療効果について理論的考察を行う。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 呼吸器疾患の理学療法の基本治療方法を説明でき，基本的な治療を実施できる。 2. 循環器疾患の理学療法の基本治療方法を説明でき，基本的な治療を実施できる。 3. 代謝疾患の理学療法の基本治療方法を説明でき，基本的な治療を実施できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	概説，呼吸生理，基礎的評価，慢性閉塞性肺疾患の病態と理学療法			1	椿 淳裕
2	運動耐容能の評価，呼吸機能			1	小島 肇
3	摂食・嚥下障害，EBMからのアプローチ			1	小島 肇
4	周術期の理学療法，人工呼吸器とそのモニタ			1	椿 淳裕
5	呼吸困難感，呼吸器疾患患者のADL			2	椿 淳裕
6	心臓リハビリテーション，循環器疾患患者のADLおよびQOL			2	椿 淳裕
7	代謝疾患の理学療法			3	椿 淳裕
8	まとめ			1～3	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		内部障害系理学療法学	居村茂幸（編）	医歯薬出版	2006・4,000円＋税
		内部障害理学療法学テキスト	細田多穂（監修）	南江堂	2008・4,800円＋税
その他の資料					
【評価方法】			【履修上の留意点】		
定期試験，出席，授業態度等，総合的に評価する。			必要に応じ，実技や補講を行います。		